

| | |
|--|--------------------------------|
| 会議録件名 “夢”まちプロジェクト推進会議（第6回） | 主管課 町田市経済観光部産業観光課 |
| 日時 2017年6月19日（月） 午後1時30分～午後3時00分 | 場所 町田まちづくり公社 中心市街地活性化推進室 |
| 出席者 【委員】 大塚議長、井上副議長、平本委員、米増委員、宮本委員、立木委員、鈴木委員 【中心市街地活性化協議会事務局】 町田商工会議所 長尾氏、岸氏 まちづくり公社 岡崎氏、佐藤氏、橋氏 【市事務局】 遠藤係長、岸本、栗原（産業観光課）、戸田係長（地区街づくり課） | |

（1）市から

①今後予定しているイベントについて

〈7/7「ちびヒロ×まちなかシネマ」〉

- ・3月開催のちびヒロ第2弾として開催
- ・各商店会からもこの備品を活用してちびヒロを開催したいという連絡がある
- ・中活協広報部会管理の「ちびヒロフェイスブック」を広報で活用したい
→街の中のイベントとして紹介することは可能

②6月議会についての報告

- ・森本議員「駅周辺の荷捌きスペース確保について」
→主には飲食店、路上に物を置いて荷捌きをすると歩行スペースが狭い。自転車や、保育園の子どもの通行が危険に見える。
- ・戸塚議員「公共施設（シバヒロ・ターミナルプラザなど）の将来的な考え方」
- ・三遊亭議員「ちびヒロの成果、回遊性向上に向けて」
- ・原町田一丁目地区についての検討着手

（2）中心市街地活性化協議会から

①会議録の公開について

〈公開目的の確認〉

- ・中心市街地まちづくり計画の推進にあたっては、より多くの人にご理解、ご協力を得て進めることが重要となる。そこで、計画の推進組織となる夢まちプロジェクト推進会議で話し合われている内容について公開し、検討過程も含めてより多くの人に知ってもらう機会を作る。

〈公開を意識した進め方・記録の考え方〉

- ・各回で会議出席者が「合意した内容」を項目ごとにまとめて、会議に参加していない人にもわかりやすくまとめる
- ・会議としての合意を会議の最後に必ず行いその内容を記録する
→必要に応じてホワイトボードへの板書などを行いその場で確認ができる環境を作る
- ・会議に参加したことのない人もわかりやすくするため、対象の名称や状況などの補足を加える
- ・合意に至らない内容については、「懸案」として記録する
- ・議案ではない情報共有に関しては、計画推進に必要な情報である場合はその他として別途記載する
- ・公開の議事録に発言者の個人名は記載しない

〈会議録の確認〉

- ・市作成→公社確認→中活協会議確認→ホームページ公開

〈公開方法〉

- ・「町田市」が「市の計画推進組織」の情報公開という立て付けで、町田市ホームページに公開する。
- ・協議会は、公開されたページを「まちづくり計画推進の情報提供」としてリンクを協議会のウェブページに掲載する。